

募集

食を提供する ボランティアに必要な知識 第2回 食物アレルギーの 基礎知識と対策

食物アレルギーの現状や対応の事例を専門家から学びます。
第1回に参加していない方でも受講できますので是非ご参加ください！

[と き] **11月30日(土) 14:00-16:00**

[ところ] 伊賀市ゆめぼりすセンター 2階東会議室

[内 容] 食物アレルギーの現状、アレルギー対応の事例、質疑応答

[講 師] 三重県立看護大学 准教授 前田貴彦さん

[申込先] 伊賀市市民活動支援センター [申込〆切] 11/25(月)17:00

TEL 0595-22-1511

Eメール igasksc@ict.ne.jp

FAX 0595-22-0317

※二次元コードでメールアドレスがセットされます ▶



講座レポート

食を提供する ボランティアに必要な知識 第1回 食中毒の基礎知識と予防法

8月26日(月) 伊賀市ゆめぼりすセンターで連続講座の
第1回「食中毒の基礎知識と予防法」を開催しました。



伊賀保健所の職員を講師に迎え、法律に基づいた許可や届出、食中毒の種類や傾向、予防と
対処、災害時の炊き出しの留意点等についてご講義いただきました。

食を提供する活動においてはボランティアの体調管理を特に重視すべき等の話に、受講者は
メモを取りながら熱心に聞き入っていました。

【受講者の声】

- ▶ 冬でも食中毒になるとは！
手洗いうがいを徹底しなければと思った。
- ▶ 少しでも体調に不安があるときは活動を休んで、
他のメンバーに託せる体制を整えたい。

との感想が寄せられました。



N-1 グランプリ in 伊賀城和

全国各地からたくさん投票・ご声援をいただきました！



パネル展示&グランプリ投票は10/31をもって終了しました。一般投票と審査員(市町村長)の票を合計して表彰団体を決定します。

1月に開催予定の表彰式で上位3団体を発表し、表彰・活動応援金を贈呈します。表彰式後の交流会では、エントリー団体同士が交流を深め、県を越えた団体同士の協働活動につなげます。



芭蕉翁生誕380年記念事業 飛躍する市民活動

市の補助事業を利用して、たくさんの市民活動団体が芭蕉翁の顕彰活動に取り組みました。

月見の献立再現の会 翁のおもてなし

芭蕉筆『月見の献立』を同会がレシピ再現。芭蕉翁生家で「おもてなし膳」等を振る舞いました。

補助事業一覧は 伊賀市HPを✓



せんせいの句会 『THE kukai』おひろめ会

同会が考案した俳句カードゲーム『THE kukai』の完成披露&体験会を開催しました。

阿波・布引・山田地域 住民自治協議会

おかえり芭蕉さん
芭蕉が歩いた
『街道(伊賀地方)』について

大山田地域にある芭蕉翁ゆかりの地をバスでめぐりながら、吟行・句会を開催しました。



カルチャーボランティアガイド いがうえの語り部の会 芭蕉さん最後の伊賀を 訪ねるウォーク

芭蕉翁生涯最後の里帰りの約50日間の足跡をたどるウォーキングイベントを開催しました。

資金調達 インフォメーション

情報が多い時期は秋～初冬
一覧はこちら ▶



募集
開始

令和7年度 伊賀市

地域活動支援事業補助金

応募〆切
2025年
1月10日(金)

自主的なまちづくり活動と個性的で魅力あふれる地域づくりを推進するため、市民公益団体の活動に対し、市がその経費の一部を補助します。

対象団体

次のすべてに当てはまる団体が対象です。

市民公益活動(※)を行う団体

※ 自主的かつ主体的に不特定多数の人の公益の増進に寄与することを目的に行う活動

市内在住・在学または在勤する5人以上の人で構成

活動拠点が市内にある、またはその活動が主に市内で行われる

定款、規則または会則などを有する

年間をとおして活動し、事業にかかる収支が明らか

住民自治協議会や自治会、区でない

部門・補助率・補助限度額

部門	基礎支援	課題発見支援	協働促進支援	
			行政との協働	さまざまな主体との協働
内容	新たに団体を立ち上げる際の必要経費や団体が新たに実施する事業	専門家からのアドバイスを受け、課題の解決を図る事業	市が定めたテーマに対し市と協働して実施する事業 【テーマ】 国籍を超えた地域交流事業	他の団体と協働して実施する事業
補助率	1/2	1/2	10/10	1/2
補助限度額	30万円	30万円	50万円	30万円

過去の採択事業の例

- ▶ 里地・里山、環境の保全
- ▶ 外国人防災リーダーの育成
- ▶ 子ども食堂の立ち上げ など

申込先・問い合わせ

伊賀市役所 住民自治推進課
伊賀市四十九町3184番地



昨年度の公開審査会の様子



詳細は
市ホームページを
ご覧ください

TEL 22-9639 / FAX 22-9694
Eメール chiikidukuri@city.iga.lg.jp

団

体

インタビュー

伊賀・名張で会社やお店をそれぞれ営む仲間で結成された**こどもゆめづくりプロジェクト**。こどもたちが将来の夢をもつきっかけになれば…と職業体験イベントを計画しています。第1弾イベントの作戦会議におじゃまして話を伺いました。

団体設立のきっかけと活動内容を教えてください。

「こどもたちが夢を持って暮らせるまちに」というテーマを掲げ、グループを立ち上げました。こどもたちが将来にワクワクし、大人になることを楽しみに思えるような、お仕事体験イベント開催します。

こどもゆめづくり プロジェクト

設立 2024年7月
会員 5名(10月現在)
代表 吉田武史さん



代表 吉田さん



事務局 北森さん

こどもゆめづくりプロジェクトの情報はどこで？

FacebookとInstagramで発信しています。動画を使って、楽しく活動している様子をお伝えしています。ぜひフォローして、私たちの活動をご覧ください。



副代表
野山さん

一緒に活動する仲間やボランティアの募集を募集しています！

活動に継続的に参加してくれる「伊賀・名張で働く人」を募集しています。

また、イベント前日・当日のボランティアスタッフも募集しています。伊賀・名張にお住まいの高校生以上の人ならどなたでも！特にこどもと接することが好きな高校生の参加を歓迎します。



みなさんで
大工さんポーズ

最後に第1弾イベントの意気込みを！

11/23(土・祝)に第1弾イベント「こどもゆめづくりプロジェクト～おしごとフェスタ2024～」を名張で開催します。来年以降も「子どもの権利を考える週間」の勤労感謝の日に開催予定です。このイベントで伊賀地域で働くことの魅力を発信できればと思いますし、事業者同士の連携も深められればいいですね。

詳細は団体SNSやチラシをご覧ください。伊賀・名張で働く塗装業者や大工、畳店、介護等に従事する大人が、こどもたちに仕事体験の場を提供します。ご来場をお待ちしています！

お問い合わせ

伊賀市市民活動支援センター

月曜～土曜(年末年始を除く) 午前9時～午後5時
※交流スペースは、ゆめぼりすセンターの利用状況によって夜間の使用可。

伊賀市ゆめが丘1-1-4(ゆめぼりすセンター内)
TEL 0595-22-1511 FAX 0595-22-0317
Eメール igasksc@ict.ne.jp

((())) 助成金・補助金などの情報は
A ホームページ・Facebookで発信中

